



特集 災害時要援護者登録制度

地域で支援する仕組みづくり ～災害時たすけあい台帳に登録を～

近年多発する台風や大雨などは、今までの予想を超える大きさや強さでたくさんの方の被害を引き起こしています。

その中でも、高齢者や障害のある人が被害を受けるケースが多く、その割合は被災者全体の約7割を占めています。

また、日本各地を襲う台風や大雨、高潮災害などの風水害のほか、津波など市にも大きな被害をもたらすと予想される「東南海・南海地震」の今世紀前半での発生が懸念されています。

地震などの大規模災害が発生した場合には、市や警察などの行政による公的支援（公助）の体制が整うまでに一定の時間が必要となります。そこで、災害発生初期における迅速な避難行動の支援や安否確認は、地域の自主防災組織などを中核とした「共助」による助け合いが必要不可欠となります。

市では、災害が発生したときや災害のおそれがあるときに自力で避難することが難しい高齢者や障害のある人で支援が必要な人（災害時要援護者）に配慮した福祉避難所の整備など公的な支援活動推

進のほか、日ごろから災害時要援護者が地域によって見守られ、災害時には安否の確認、災害（避難）情報の伝達および避難場所への誘導など地域で支える仕組み（ネットワーク）をつくることを目的として瀬戸内市災害時要援護者避難支援計画を策定しています。

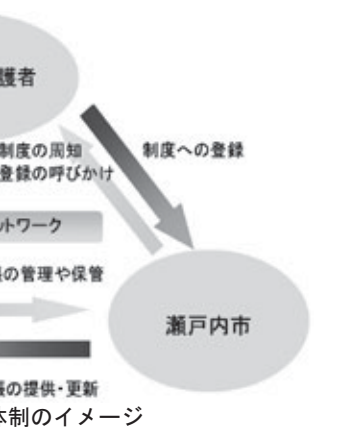
災害時要援護者登録制度は、この計画に基づいた、人的被害を最小限に食い止めるための取り組みの一つです。

災害時要援護者登録制度とは

災害が発生したときや災害のおそれがあるときには、災害時要援護者に対して、救助活動や安否確認、避難場所への誘導、災害（避難）情報の伝達や避難所での支援などが必要となります。

災害時要援護者登録制度とは、災害時要援護者の台帳（災害時たすけあい台帳）を事前に作成し、支援に役立てる制度です。

登録した情報は、市役所（福祉・防災・消防）、社会福祉協議会、自主防災組織（自治会）、民生委員児童委員、避難支援者が共有し、



支援に役立てます。個人情報は、各機関・団体などにおいて適正に管理し、登録した人の安否の確認および避難訓練を含めた災害時の避難支援以外の目的には使用しません。

災害時要援護者とは

災害時要援護者として支援を受けることができるのは、家族など

の支援だけでは避難することができなかつたり、家族などの支援を受けることができない在宅の人で、次のいずれかに該当する人です。この機会に登録してください。

- ・65歳以上のひとり暮らし高齢者および高齢者のみの世帯の人
- ・身体に障害のある人（身体障害者手帳1・2級を所持している人）
- ・精神に障害のある人（精神障害者保健福祉手帳1級を所持している人）
- ・知的障害のある人（療育手帳Aを所持している人）
- ・介護保険における要介護度3以上の認定を受けている人
- ・難病にかかっている人
- ・その他支援を必要とする人（昼間ひとり暮らし高齢者など）

避難支援者とは

避難支援者とは、災害時要援護者に対して支援を行う隣近所をはじめとした地域の人や組織をいいます。

平常時には、日ごろの見守りを通して、担当する災害時要援護者



との良好な関係をつくります。

災害時には、担当する要援護者の安否の確認、災害（避難）情報の伝達、避難場所への誘導などの避難支援を行います。

ただし、災害の規模などによっては避難支援者本人や家族の安全確保を行うのが精一杯で、災害時要援護者の支援ができないことも考えられます。

本制度は、支援を確実に約束するものではありません。仮に支援できなかったとしても、避難支援者の責任が問題になることは決してありません。支援はあくまで、避難支援者の善意によって成り立つものです。

登録には申請が必要

災害時要援護者として登録するには申請が必要です。「災害時た

進のほか、日ごろから災害時要援護者が地域によって見守られ、災害時には安否の確認、災害（避難）情報の伝達および避難場所への誘導など地域で支える仕組み（ネットワーク）をつくることを目的として瀬戸内市災害時要援護者避難支援計画を策定しています。

災害時要援護者登録制度は、この計画に基づいた、人的被害を最小限に食い止めるための取り組みの一つです。

災害時要援護者登録制度とは

災害が発生したときや災害のおそれがあるときには、災害時要援護者に対して、救助活動や安否確認、避難場所への誘導、災害（避難）情報の伝達や避難所での支援などが必要となります。

災害時要援護者の台帳（災害時たすけあい台帳）を事前に作成し、支援に役立てる制度です。

登録した情報は、市役所（福祉・防災・消防）、社会福祉協議会、自主防災組織（自治会）、民生委員児童委員、避難支援者が共有し、

おきましょう。

地域の皆さんへのお願い

本制度は、市の行う支援活動に役立てるだけでなく、災害時要援護者を地域で見守り、災害時には避難支援者が一緒に避難するといった「共助」による地域活動を支援するものです。

災害発生時、一緒に避難してくれる人や、日常生活で声をかけられる人の存在が、災害時要援護者にとっては大きな安心となります。地域の皆さんのご協力をお願いいたします。

問い合わせ先

・支援計画および登録制度について
地域安全推進室

☎0869・22・3904

・登録制度および高齢者の登録手続きについて
いきいき長寿課

☎0869・26・5948

・登録制度および障害のある人の登録手続きについて
福祉課

☎0869・26・5943

はじめに

先の東日本大震災では、多くの犠牲になった人、被災した人、その他関係者の皆さんに、心からお見舞いを申し上げます。

また、福島第一原子力発電所における事故もいまだ収束の方向性が見えにくい中、事態の推移を案じています。そのような状況で、市として将来をどのように見通し、いかに行動していくべきかが重要です。

その行動には被災地、被災者への支援と市民の皆さんの安全・安心を守ることが挙げられると考えます。

被災地、被災者への支援については、被災地への職員派遣や義援金、支援物資の送付などを行うとともに、被災者

やその家族の気持ちを第一に考えた受け入れ体制の整備などを行いました。

その一方で、市民の皆さんの安全・安心を守るための行動については、防災体制の再構築、危機管理の見直しなどの対策が求められています。

今、行政に求められる役割は、市を取り巻く状況を過不足なく市民の皆さんに正確に伝え、貧弱な危機意識と過剰な危機意識の両方を防ぐことにあります。

大震災を教訓としながら正しく将来を見極め、なすべきことをなし、目の前に起こることに対し冷静かつ迅速に対応していく姿勢が必要であると考えます。

3つのプロジェクトチーム

「新病院建設構想検討プロ

ジェクトチーム」では、建設候補地について、基本構想を受けて着手する基本計画の中で、これまで以上に検討し、最適な候補地を選定したいと考えています。

「新図書館整備検討プロジェクトチーム」では、当初予定より少し遅れましたが、基本構想をまとめる段階となっています。

「生活交通システム検討プロジェクトチーム」では、4月以降、バス事業者、タクシー事業者の皆さんと協議を行いました。

また牛窓地域の人とのグループインタビューを行い、公共交通会議の設置に向けての準備を進めています。

方向としては、牛窓地域を対象として、新たな交通システムの導入について進めていきたいと考えています。市内

他の地域についても、継続的に検討を続けていきたいと考えています。

東日本大震災への対応と市の防災体制

東日本大震災に対しては、地震発生の翌日3月12日に消防本部から第1陣5名が出発し、宮城県多賀城市で被災者の捜索活動を行っており、その後消防本部においては第2陣まで出動しました。

上水道においても、3月13日に第1陣が出発し、宮城県川崎町で断水地域での給水活動を行っており、第2陣まで出動しています。

また、下水道関係では、3月末に宮城県山元町で下水管路の調査を行っています。さらに、避難所などにおける被災者の健康管理のため、



被災地で給水活動を行う市職員

援金は約160万円となっています。

市としての今後の防災対策については、被災地支援に行った職員の意見を参考に、緊急配備職員の指定や備蓄計画の検討を行います。

また、9月に実施を予定している総合防災訓練では、津波を想定した訓練を計画するとともに、コミュニティ組織や自治会単位での浸水を想定した図上防災訓練なども予定しています。

2つの倫理条例の制定

市長、副市長、教育長、病院事業管理者が、市民全体の奉仕者として自ら守るべき政治倫理の基準を定め、市政に対する市民の信頼に応えるとともに、市民の市政に対する正しい認識と自覚を促し、開かれた民主的な市政の発展に寄与するため、瀬戸内市長等倫理条例を制定します。

また、市民全体の奉仕者である市職員は、常に市民の信頼を得ながら職務遂行にあた

らなければならず、倫理の保持を通じて職務執行の公正さに対する市民の疑惑や不審を招くことなく行動し、公務に対する市民の信頼確保を目指すことを目的として瀬戸内市職員倫理条例を制定します。

定住化の促進

昨年度に引き続き、定住人口の増加を推進することにより、地域の活性化を図ることを目的として、市有分譲宅地の販売を促進します。

昨年度は、オリブ団地牛窓10区画、東町ひまわり団地2区画、牛窓西浜団地3区画の合計15区画を販売しました。（販売計画数12区画、達成率125%）

本年度の販売計画数は19区画ですが、5月までに既に5区画を販売し、現在も商談中のものが3区画あります。

このように購買気運が高まっている時期を逸しないように、販売促進体制の強化を図るため、先日公募により新たに販売促進員1名を緊急雇

用創出事業を活用して増員しました。

男女共同参画基本計画の改訂

平成18年3月に瀬戸内市男女共同参画基本計画を、5カ年計画として策定しています。5カ年が経過した本年度、市民意識調査などを実施し、市民目線に立った基本計画の改訂作業を行い、瀬戸内市男女共同参画推進審議会へ諮問し改訂版を策定します。

錦海塩田跡地活用の推進

4月1日から「総合政策部錦海プロジェクト推進課」を



活用が検討される錦海塩田跡地

健康づくり推進課の保健師を岩手県大船渡市へ派遣し、メンタルヘルスを中心に健康相談を行っており、5月末から第3陣となる保健師1名を派遣しています。

震災に遭った人が市内に数名避難しており、市としてもできる限りの支援をしていきたいと考えています。

市民からの義援金は、5月13日現在、市での受付金額は約507万円、職員による義

新たに設置しました。跡地とともに市が引き継いだ産業廃棄物最終処分場の適正廃止については、本年度から、瀬戸内市建設発生土処分場を開設しています。公共工事により発生した残土を活用し、覆土を行うことにより、最終処分場の適正廃止を進めていきます。

今後の跡地活用については、議会代表、周辺住民、漁業関係者、農業関係者および専門家を交えた「錦海塩田跡地活用検討委員会」を立ち上げ、検討を進めていきたいと考えています。

大学との包括連携協定

岡山商科大学との間で包括連携協定について協議を行い、協定締結に向け準備を進めています。行政は行政経営品質の向上と同時に、地場産業の活性化など市民サービスの向上を目指しています。それに対し大学は、持っている知的財産を活用する場を求めています。

今後、この協定を締結することにより、両者が連携し包括的に相互に活用できる場となることを期待しています。

ごみ30%減量作戦

3年間で30%の減量を目指すとして掲げている、「ごみ減量作戦」の取り組みについては、1年目であった昨年度末における1人1日当たりのごみの減量率は6.5%でした。なお、本年度4月においては、9.1%です。

ざつ紙などの古紙回収を徹底する仕組みづくりの構築を計画しており、そのための説明会を市内全域で順次開催したいと考えています。

地域子育て創生事業

昨年度までとされていた「子育て支援対策臨時特例交付金（安心こども基金）」が1年間延長され、本年度までとされました。そのため、市では、この基金による「地域子育て創生事業」などを活用

し、次代を担う子どもへの健やかな環境づくりのため、「子育て応援まちづくり・多世代間交流推進事業」「児童虐待防止対策緊急強化事業」「地域子育て支援拠点環境改善事業」「食育推進事業」「健康増進支援事業」の5事業に取り組むことを計画しています。

大腸がん、肝炎ウイルス検査の受検促進

市で、平成20年に亡くなった人の28・2%はがんなどの悪性新生物が原因であり、県平均の27・0%と比較して、その割合は高くなっています。

がんに対する最も有効な対策の一つは早期発見であり、また早期発見による早期治療です。

がん検診受検率向上の一環として、基準年齢に達した市民全員に大腸がん検診の無料クーポンなどを送付し、検診の受検を奨励することにより、がんの早期発見、早期治療を促す体制を構築します。

具体的には、40歳から5歳

刻みで60歳までの市民に対して大腸がん検診の無料クーポンなどを送付し、検診の受検を奨励します。

肝炎についても大腸がん検診と同様に、40歳から5歳刻みで70歳までの肝炎ウイルス検査の未受検の人に対して、肝炎ウイルス検査の受検を勧める個別通知を行い、一層の受検促進を図ります。

市では、平成21年度から受検促進を目的に実施している乳がん・子宮がん検診のクーポン券と同様に、これらの事業に積極的に取り組み、大腸がんや肝炎の早期発見、早期治療を促進します。

公営住宅等の長寿命化計画

昨年度、公営住宅等長寿命化計画を策定しました。

計画の期間は、平成23年度～平成32年度の10カ年で、国の指針に基づいて現地調査などを実施し、各団地別の判定結果に基づいて、維持管理、用途廃止、建て替えなどの仕分けを行い、それぞれの団地

の建て替えスケジュールおよび維持管理計画を策定しています。

建て替えが必要と判定された団地は、邑久地域の福山団地、福元団地、山田庄団地、長船地域の福里西村団地Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、井尻団地、東須恵団地、東須恵団地Ⅱ、美和団地、飯井団地、西村団地です。これらの団地については、年次計画を立て、入居者の理解を得ながら、平成25年度以降に順次建て替えを実施していきます。

なお、個別の改善が必要と判定された団地は、長船地域の飯井団地Ⅱおよび牛窓地域の津行団地、中村団地、東町団地などで、これらの団地については、ストック改善事業により改修工事を計画的に進めます。

上下水道事業

建設改良事業のうち、邑久町尾張地内の石綿管布設替工事、下笠加・虫明地内の配水管布設工事、長船町土師地内

の送水管布設工事および上笠加地内の邑久・長船連絡管布設工事については、設計業務を発注しており、完了後、順次工事を発注します。

また、公共下水道の管渠工事に伴う配水管布設替工事の設計業務については、牛窓処理区の長浜、国塩地内、長船中央処理区の服部、丸山北地内や土師、高橋地内の各工区の発注準備をしています。

福山浄水場の管理棟およびろ過池の耐震補強工事の発注についても準備を進めます。

公共下水道事業

長船中央処理区では、福岡住宅地区の324世帯が3月16日に集中浄化槽からの切り替え工事を完了し下水道の利用を始めています。

邑久処理区については、邑久団地の一部が5月1日に供用開始しています。

また、本年度施工予定の牛窓処理区の長浜地内、邑久処理区の福元・下笠加地内、長船中央処理区の服部・土師地



長船中央浄化センター

内のいずれも各一部区域の管渠工事について、発注の準備を進めています。

新病院建設

新病院建設に向けては、病院等検討委員会、新病院建設構想検討プロジェクトチームでの構想がまとまりました。

財源について国の交付金を活用する場合、平成25年度中の着工が必要となることから、7月1日に新病院準備室を立ち上げる予定です。

また、市民の皆さんに医療福祉、保健を一体的に提供する地域包括ケアシステムの実現を図ります。そして施設だ

けでなく、中身も新しい病院として生まれ変わり、将来にわたって市民に愛され続けるよう、運営形態を現在の地方公営企業による運営から地方独立行政法人での運営に改める取り組みを進めていきたいと考えています。

病院改革等

病院改革については、「職員の意識改革」「市民に信頼される病院」を目指し、職員一丸となり取り組んでいるところであり、10月末には、(財)日本医療機能評価機構の病院機能評価を受審します。

地域連携に向けて、昨年末から「地域連携パス」などに参入しており、岡山市内の総合病院などからの紹介患者数は増加傾向となっています。

医療機器の更新のために、16列スライスのCTと併せ、画像診断もできる「パックス」を導入します。

また病院IT化に向けて、検査、レントゲン、薬局に部分オーダーリングシステムを導入

入します。平成24年度以降もリハビリ、看護局などに順次導入し、新病院完成時にはフルオーダーリングシステム、そして最終的には電子カルテの導入を予定しています。

昨年度決算は、機能評価受審に伴う業務改善などに取り組んだ成果もあり、来院患者数・入院患者数は横ばいですが、平成21年度決算と比べ約900万円増の約4、900万円の黒字となる見込みです。

地域の防災力強化

防火、防災指導については、地区や職場からの依頼により、家庭や職場での火災予防、消火器、消火栓の取扱訓練や風水害時の対策を中心とした指導を行っています。

市民の地震・津波災害への防災対策に対する意識は非常に高まっており、また、多くの皆さんが巨大地震を恐怖に感じていると思います。

今後、発生が懸念されている東南海・南海地震による被

害低減のため、日ごろからの準備、発災時における適切な避難行動やいざという時の自助・共助による助け合いの必要性、さらには、消防団との連携強化および被災想定を見直した指導を行い、地域の防災力の強化に努めたいと考えています。

小・中学校での大震災対応

東日本大震災に関して、被災園児児童生徒が市の幼稚園・小学校・中学校へ転入を希望する場合には、柔軟かつ速やかに受け入れるよう国・県から依頼されています。

現在のところ、市への転入を希望する被災園児児童生徒はいませんが、いつでも受け入れることができるよう準備をしています。

また、学校・園の危機管理について再点検をし、園児児童生徒の安全を確保していきます。例えば、各学校・園で行われている避難訓練も、津波や洪水を想定して、一番安全に早く避難できる高い場所

はどこかを校内で検討し、実際に避難する訓練を行うなど、これまで以上に大きな被害を想定して安全を確保するよう努めます。

北海道幌加内中学校との交流

市と姉妹縁組を結んでいる北海道幌加内町から、今年も5月11日に幌加内中学校の3年生7名と引率の教諭2名が修学旅行で牛窓中学校を訪問し、牛窓中学校の生徒会役員とレクリエーションや合唱で交流し、お互いの学校紹介などを行いました。

遠い地域の人や物事について知るといっただけでなく、互



貴重な体験となった幌加内中学校との交流

いにコミュニケーション能力を高めたり、人をもてなす心について考えたりするなど、貴重な体験となりました。

教育委員会では幌加内中学校の希望に沿って、今後もこの交流事業を継続していくことにしています。

読書で深まる家庭の絆プロジェクト事業

安心ことも基金「地域子育て創生事業」を活用し、読書で深まる家庭の絆プロジェクト事業として、行政や地域の子ども読書活動に関わる団体など官民が協働して家庭でのふれあい読書活動を推進し、子ども自身の成長はもとより、家庭でのコミュニケーションを増やし、絆を深め、地域や家庭の教育力の向上の一助とすることを目的に、家庭ふれあい読書活動が各家庭において取り組まれるよう、読書週間などの機会を利用して家庭ふれあい読書活動や、絵本作家を招いての啓発講演会などを計画しています。

知っ得！ 情報



中学生まで 医療費が無料に

10月1日から小児医療費給付制度が拡大

中学生まで、入院通院の医療費を全額助成し、窓口での自己負担が無料になります。10月以降は、新しい「小児医療費受給資格者証」と健康保険証を医療機関などの窓口で提示してください。

対象となる子どもの年齢や、これまでの「子育て支援医療費」助成申請の有無によって、資格証の交付申請が必要な場合があります。（同一世帯でも子どもによって異なります。）

【申請の必要がない子ども】

市では、「小児医療費給付制度」で就学前の乳幼児の入院通院・小学生の入院の医療費を全額助成し、「子育て支援医療費助成制度」で小学生の通院と中学生の入院通院の医療費の一部を助成しています。10月1日からは「小児医療費給付制度」の対象を中学校卒業まで拡大し、乳幼児か

- ・就学前の乳幼児
- ・小学1・2年生
- ・小学3～6年生で、「入院用」の「小児医療費受給資格者証」を持っている人
- ・「子育て支援医療費」の助成申請をしたことがある人（緑色の申請書）
- ・心身障害者医療費・ひとり

親家庭等医療費の助成を受けている中学3年生以下の人 ※新しい小児医療費受給資格者証を9月末までに送付します。現在、資格者証を持っている人は、10月になったら各自で処分してください。

【申請の必要がある子ども】

- ・小学3年生・中学3年生で「子育て支援医療費」の助成申請をしたことがない人

▽手続きに必要なもの

申請の対象となる子どもの健康保険証、印鑑

▽申請期限 7月29日（金）

※郵送で申請する場合は申請書と健康保険証の写しを同封してください。後日、受給資格者証を送付します。

※県外の医療機関を受診したときや、受給資格者証を忘れたときなどは窓口で一度支払い、払い戻しを申請してください。申請書は市の窓口にあります。

※生活保護を受けている人は対象になりません。

※予防接種、薬の容器代、入院時の食事負担金、保険外併用療養費（紹介状なしの

初診料）などの保険適用外の費用、日本スポーツ振興センター災害共済給付制度の対象となる医療費については、助成対象外です。

※子育て支援医療費助成制度の対象となるのは平成23年9月診療分までです。診療を受けてから2年以内に申請してください。

■問い合わせ・申請先

市民課

☎0869・22・3958

牛窓支所

☎0869・34・3431

長船支所

☎0869・26・2001

裳掛出張所

☎0869・25・0004

実行委員を募集しています 平成24年成人式

平成24年瀬戸内市成人式を次のとおり開催します。対象となる新成人には、7月中旬案内を送付します。届かない場合はご連絡ください。

▽日時 平成24年1月8日（日）午前10時30分～



平成23年成人式

お気軽にご相談ください 障害のある人へのサービス

障害のある人へのサービスのうち、申請が必要なものを中心にサービスの一部を紹介いたします。

このほかにも利用可能な事業や要件などがありますので、障害がある人やその家族などで困っていることがある人は、福祉課までお問い合わせください。

①各種割引、減免など

身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳を持っている人は、障害の程度・内容などによって、医療費の助成、公共料金の割引、税の減免などの他に、電車、バスやタクシーなどを利用した場合に手帳を提示すれば運賃の割引が受けられます。

②医療費の助成

障害の更生のため、治療・手術を受けるとき、医療費の一部を医療保険と公費で助成します。

▽対象者 身体障害者

【精神通院医療】

病院などに通院する場合、医療に要する費用の一部を医療保険と公費で助成します。

▽対象者 精神障害者

※事前の申請が必要です。

③各種手当、年金など

特別児童扶養手当、特別障害者手当、障害児福祉手当、障害児福祉年金があります。各手当、年金についてはそれぞれに対象者や条件が異なりますので、詳細についてはお問い合わせください。

④在宅福祉サービス

自宅で入浴・排泄・食事などの支援をする居宅介護、短期間施設で介護などをする短期入所、日中、日常生活動作や適応訓練を行う児童デイサービスや介護や創作活動などを行う生活介護、就労や生産活動などの機会を提供し支援する就労継続支援など、障害の程度に合わせたサービスを受けることができます。

⑤福祉用具などの給付

日常生活に必要な身体機能を補うための車いすや装具などの器具の交付や修理が受けられます。

▽対象者 身体障害者

【日常生活用具】

入浴補助用具、歩行支援用具、火災警報器などの用具を給付します。

▽対象者 身体障害者、療育手帳所持者など

※事前の申請が必要です。

⑥各種助成事業

福祉タクシー助成、身体障害者自動車運転免許取得・自動車改造助成、介護用自動車購入等助成、重度身体障害者住宅改造助成など社会参加を促進するため、各種助成制度があります。

それぞれに対象者や要件が異なります。必ず事前にご相談ください。

⑦相談支援

障害者などからの相談に応じ、必要な情報を提供し、日常生活や社会生活を支援します。

▽場所 ゆめトピア長船

▽対象 平成3年4月2日から平成4年4月1日までの期間に生まれ、瀬戸内市に住民票がある人

※市内の中学校を卒業した人も参加できます。参加を希望する場合は事前にご連絡ください。

【実行委員募集】

自分たちの手で心に残る「成人式」を企画運営する新成人を募集しています。募期限は8月31日（水）です。楽しみながら、思い出深い成人式にしませんか。

■問い合わせ・応募先

社会教育課

☎0869・34・5601

募集します 市営住宅入居者

市営住宅の入居者を募集します。

▽募集団地

団地名	所在地	構造
福山団地	邑久町福山 487-1	簡耐2階建
中村団地	牛窓町長浜 3630-1	簡耐2階建
東町団地	牛窓町牛窓 2229-3	簡耐2階建
飯井団地	長船町飯井 747-1	簡耐平屋建

▽規格 各3DK

▽戸数 各1戸

▽家賃 収入により決定

▽敷金 各家賃の3カ月分

▽入居日 8月1日（月）

▽申込受付期間 7月1日（金）～7月15日（金）午前8時30分～午後5時15分

■問い合わせ・申込先

建設課

☎0869・22・2649

地デジを受信できていますか

もうすぐアナログ放送が終了します



7月24日の地上アナログ放送終了まであとわずかです。地上デジタル放送を受信できていますか。アナログテレビのまま何もしないと、テレビを見るのができなくなりま

すので、一日も早く地デジの準備をお願いします。

「どうすればいいか分からない」「地デジの準備をしたが、テレビが映らない」という人は、デジサポ岡山（総務省岡山県テレビ受信者支援センター）へご相談ください。

■問い合わせ・申請先
デジサポ岡山
☎086・899・6060

午前9時～午後9時
（土日祝日は午前9時～午後6時）

開設します
地デジ臨時相談コーナー

デジサポ岡山では、地デジ

午後4時まで継続します。
▽場所 中央公民館

低所得世帯の人へ

地デジチューナー無償給付

総務省では、経済的な理由で地デジの準備ができない世帯に簡易なデジタルチューナーを1台無償で給付する支援を行っています。

申込期限は7月24日ですが、申し込みから完了まで1～2カ月かかる見込みです。詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ先
総務省地デジチューナー支援実施センター

①NHK受信料全額免除世帯の人
☎0570・033840
②市民税非課税世帯の人
☎0570・023724

評価額が早く減少
冷蔵庫用家屋（非木造）

固定資産評価基準の改正により、平成24年度から非木造

の「冷蔵庫庫」（保管温度が10℃以下に保たれる倉庫）の固定資産税について評価額の計算方法が変更されます。

これまで非木造の「冷蔵庫庫」については「一般の倉庫」と同じ取り扱いとされてい

ましたが、平成24年度からは「一般の倉庫」に比べて家屋の評価額が早く減少する計算が適用されます。次の要件を満たす場合は、ご連絡ください。

▽適用対象要件 ①～④の要件すべてに該当する家屋
①非木造（木造以外）の倉庫であること
②建物自体が冷蔵機能を有していること
③保管温度が常時、10℃以下に保たれていること
④冷蔵倉庫部分の床面積が建物1棟の延べ床面積の50%以上あること

※通常の倉庫内にプレハブ方式冷蔵庫や業務用冷蔵庫などを設置しているものは対象になりません。

※①～④の要件を満たしている場合でも、建築後、一般の倉庫として鉄筋コンク

リート造45年・鉄骨造35年・軽量鉄骨造18年を経過している倉庫については変更されません。

■問い合わせ先
税務課
☎0869・22・1181

請求期限が延長されました
内閣総理大臣書状贈呈

先の大戦において、外地等（事変地の区域又は戦地の区域）に派遣され戦時衛生勤務に従事した旧日本赤十字社救護看護婦及び旧陸海軍従軍看護婦の人（慰労給付金受給者は除く）に対して、その苦勞に報いるため、内閣総理大臣名の書状を贈呈しています。

請求期限が2年延長され、平成25年3月31日までとなりました。

詳しくは、お問い合わせください。本人、家族などからの連絡をお待ちしています。
■問い合わせ先
総務省大臣官房総務課
管理室 業務担当
☎03・5253・5182

送付します

後期高齢者医療被保険者証

現在お持ちの後期高齢者医療の被保険者証と限度額適用・標準負担額減額認定証の有効期限は7月31日までとなっております。

【被保険者証の更新】

後期高齢者医療被保険者証（被保険者証）は毎年8月で更新されますので、7月下旬に新しい被保険者証を送付します。8月以降に医療機関などを受診する際には、必ず新しい被保険者証を窓口提示してください。

【一部負担金の割合の見直し】

医療機関などの窓口で支払う一部負担金の割合は、所得区分に応じて決まります（下表参照）。所得区分は前年の所得により毎年判定し見直すため、新しい被保険者証では、割合が変更されている場合があります。

【減額認定証の更新】

所得区分が低所得者ⅡまたはⅠの被保険者の人が入院する際に、申請により交付され

一部負担金の割合	所得区分	説明
3割	現役並み所得者	住民税の課税所得額（各種控除後）が145万円以上ある人や、その被保険者と同一世帯にいる被保険者。 ※被保険者の収入合計額が2人以上で520万円未満、1人の場合383万円未満の人は、申請により「1割」負担になります。 ※現役並み所得の被保険者（世帯にほかの被保険者がいない場合に限る）であって、世帯内の70歳以上75歳未満の人も含めた収入合計額が520万円未満の人も、申請により「1割」負担になります。
	一般	現役並み所得者、低所得者Ⅱ、低所得者Ⅰ以外の人。
1割	低所得者Ⅱ	世帯の全員が住民税非課税の人（低所得者Ⅰ以外の人）。
	低所得者Ⅰ	世帯の全員が住民税非課税で、世帯全員の所得が必要経費・控除（年金の所得は控除額を80万円として計算）を差し引いたときに0円となる人および老齢福祉年金受給者。

る後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証（減額認定証）を、医療機関などに提示することで、窓口で支

払う入院代は自己負担限度額までとなり、1食当たりの食事代も減額されます。

現在、減額認定証をお持ちで、8月以降も所得区分が低所得者ⅡまたはⅠとなる場合には、新しい減額認定証を保険証に同封し、7月下旬に送付しますので、申請の手続きは必要ありません。

ただし、次に該当する人はご注意ください。

①世帯内に所得の未申告者がいる人
世帯内に所得の未申告者がいる場合は、新しい減額認定証は送付されません。所得がない場合でも申告が必要となりますので、6月末までに市民課にて申告を行ってください。

申告により所得区分が低所得者ⅡまたはⅠとなった場合は、減額認定証が引き続き交付されます。

②長期入院をした人
平成22年8月1日以降、所得区分が低所得者Ⅱで、減額認定証を持っていた期間内に90日を超える入院日数がある人は、市民課にて申請をして

ください。

申請が認められた場合、1食当たり160円となる減額認定証が交付されます。

【入院時の負担額】

①低所得者Ⅱの人
自己負担限度額24,600円
食事代（1食当たり）
・90日までの入院 210円
・90日を越える入院 160円
②低所得者Ⅰの人
自己負担限度額15,000円
食事代（1食当たり）100円

■問い合わせ・申請・申告先
市民課
☎0869・22・3958

■問い合わせ先
岡山県後期高齢者医療広域連合
☎086・245・0090



新しい被保険者証（水色）（左）／ 減額認定証（右）

ねんきんのおはなし

保険料免除制度

経済的な理由などで国民年金保険料を納付することが困難な場合には、申請により保険料の納付が免除・猶予となる「保険料免除制度」や「若年者（30歳未満）納付猶予制度」があります。

保険料の免除や猶予を受けず保険料が納め忘れの状態、万一、障害や死亡といった不慮の事態が発生すると、障害基礎年金・遺族基礎年金が受けられない場合があります。

国民年金保険料の平成23年7月分から平成24年6月分までの免除などの申請受付開始は7月1日です。また、7月中に申請する場合は、平成22年7月分から平成23年6月分までの期間（前1年間分）の免除などの申請も同時にできます。申請には年金手帳と印鑑が必要です。

■申請先 市民課、牛窓支所、長船支所、裳掛出張所
■問い合わせ先
市民課

☎0869・22・1790
岡山県年金事務所
☎086・270・7928

**東日本大震災被災者を支援
路線バス無料利用証**

(社)岡山県バス協会により、「東日本大震災被災者支援事業」として、被災者が県内民間路線バスを利用する際に無料利用証を提示することで運賃が無料となる制度が設けられました。事前に申請して無料利用証の交付を受けてください。

※現時点で、罹災または被災の証明書を有していない人で、次の③～⑤のいずれかに該当する人も含みます。
 ③罹災証明書または被災証明書書を後日提出予定の人
 ④全国避難者情報システムに登録している人
 ⑤運転免許証、健康保険証などで被災地に居住していたことが確認できる人

▼手続きに必要なもの
罹災証明書または被災証明書の写しなど

▼実施バス会社
井笠バス、宇野バス、岡電バス、下電バス、中鉄バス、中鉄北部バス、備北バス、両備バス、備前バス

▼実施期間
10月31日(月)まで

▼対象者 原則として、次の①または②の証明書を有する人で、岡山県内への避難を余儀なくされている人

- ①平成23年度東日本大震災による罹災(災害救助法適用市町村からの避難者)
- ②福島第一・第二原子力発電所事故による被災(住民避難指示等の対象地域からの避難者)

※申請は、交付対象者本人が行ってください。ただし、同居の人がいる場合、申請者との関係が証明できるものがあれば、当該同居者分についても併せて申請することができます。

■問い合わせ・申請先
福祉課

- ☎0869・26・5941
- 保健福祉部邑久分室
- ☎0869・22・1810
- 牛窓支所
- ☎0869・34・3431
- 裳掛出張所
- ☎0869・25・0004

**3・4歳と小学校3・4年生に
日本脳炎定期予防接種勧奨**

日本脳炎の予防接種後に重い病気になった事例があったことをきっかけに、平成17年度から平成21年度まで日本脳炎の予防接種の案内を行いませんでした。その後、新たなワクチンが開発され、現在は予防接種を受けられるように

なっています。
 昨年度は、初めて接種を行う第1期の対象者(生後6カ月から90カ月)のうち、3歳の子どもを対象に接種の案内を行いました。

本年度は、3・4歳には健診の際に、小学校3・4年生には学校を通じて、接種を勧める案内を行います。母子健康手帳を確認し、第1期接種

が終わっていない場合は、接種を受けましょう。
 ※平成7年6月1日から平成19年4月1日生まれで第1期・第2期の接種が終わっていない人は、20歳になるまでに希望すれば接種を受けることができます。

■問い合わせ先

健康づくり推進課
☎0869・26・5962

**7月1日から住民票や印鑑証明
などの手数料を改定します**

7月1日から、住民票の交付などの手数料を、経費の一部を賄うため、下表のとおり改定します。
 市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。
 市民課・税務課以外の所管する手続きで、手数料が300円のものについても、同様に400円に改定します。

■問い合わせ先

市民課 ☎0869-22-1115
 税務課 ☎0869-22-1114

主な証明書等	単位	6月30日まで	7月1日から
住民票(世帯全員)	1通	300円	400円
住民票(世帯一部)	1通	300円	400円
住民票記載事項証明	1通	300円	400円
外国人登録原票 記載事項証明	1通	300円	400円
広域交付住民票	1通	300円	400円
戸籍の附票	1通	300円	400円
身分証明	1通	300円	400円
印鑑登録証交付	1件	300円	400円
印鑑登録証明書	1通	300円	400円
所得証明書	1枚	300円	400円
納税証明書	1枚	300円	400円
評価証明書	1枚	300円	400円
資産証明書	1枚	300円	400円
公課証明書	1枚	300円	400円

▽開館期間

- ①邑久海洋センタープール
・7月1日(金)～8月31日(水) 午前9時～正午、午後1～8時
- ②長船海洋センタープール
・7月1日(金)～15日(金) 午後5～8時
- ・7月20日(水)～29日(金) 午後1～8時
- ・7月30日(土)～8月31日(水) 午前9時～正午、午後1～8時

日を除く、祝日の翌日

※休館日の翌日は水質管理のため午後のみ開館します。

▽使用料 市内高校生以下は100円、市内一般・市外は200円(1人1回当たり)

■問い合わせ先

邑久B&G海洋センター
☎0869・22・2211
長船B&G海洋センター
(開館時間内のみ)
☎0869・26・4850

海岸をきれいにしませんか

リフレッシュ瀬戸内

瀬戸内・海の路ネットワーク

ク推進協議会の主催により、「リフレッシュ瀬戸内(海岸清掃)」が実施されます。
 美しいまちづくりを推進するこの運動に、市も参加しています。市民の皆さんのご参加とご協力をお願いします。

▼実施日時 7月13日(水) 午後5時30分～午後6時30分(小雨決行)

■実施場所
 ・邑久町福谷 前泊海岸
 ・邑久町虫明 扇海岸

▽集合場所 現地(いずれかの海岸)集合

※ごみ袋・軍手は市で用意します。

※瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会は、国土交通省と瀬戸内海沿岸の11府県

107市町村で構成され、瀬戸内海の多様な資源を生かした人の流れを創り出し

アメニティ豊かな瀬戸内地域全体の振興と発展を図る

とを目的として設立された団体です。

■問い合わせ先
 建設課
 ☎0869・22・2649

7月は青少年健全育成強調月間

未来を担う子どもたちが健やかに育ち、豊かな人間に成長していくことは、私たちの願いです。

青少年が健やかに育つためには、青少年自身の努力と、家庭・地域・社会で育てる視点が大切です。

▷家庭でできること

子どもたちが健やかに成長するための基盤は家庭です。子どもは、家族の愛情を基礎として人に対する信頼関係や倫理観、自立心を身に付けます。

正しいしつけと子どもが愛されていると実感できるコミュニケーションづくりを心掛け、家庭が子どもの心の居場所であることを実感できるよう努めましょう。

▷地域・社会でできること

地域の大人は、模範を示して社会の基本的ルールを伝えるとともに、あいさつや声掛けをし、青少年とともにボランティア活動や体験活動に取り組みましょう。

青少年を見守り、励まし、必要なときは注意をして、地域ぐるみで子どもたちを有害な情報や犯罪から守りましょう。

▷青少年の皆さんへ

他人を傷つけることは自分を傷つけることとなります。自分も他人も大切にしましょう。悩み事があるときは、周りの大人に相談しましょう。また体験活動などに積極的に参加し、自分の可能性を引き出しましょう。社会の一員としてルールを守り、責任を果たしましょう。

■問い合わせ先

社会教育課
☎0869-34-5601
 青少年育成センター
☎0869-22-2009

ご参加ください

ミニミニ映像ワークショップ

全国各地で開催されている映像制作講座「NHKミニミニ映像ワークショップ」を開催します。

映像制作や編集に挑戦してみたい人など、映像制作に関心のある人ならどなたでも参加できます。プロの使うテクニックを学びませんか。
 ▼日時 7月23日(土) 午後2時～午後4時30分

▽場所 中央公民館

▽講師 リッキー竜太オコネル氏(NHK広島局ディ



レクター)

▽定員 10人程度(先着順)

▽申込期限 7月8日(金)

■問い合わせ・申込先

政策調整課
☎0869・22・1113

**7月1日からオープン
B&G海洋センタープール**

邑久・長船B&G海洋センタープールがオープンします。皆様のご利用をお待ちしています。

※7月1日～29日の土・日・祝日は、午前9時～正午、午後1～8時

▽休館日 毎週月曜日(海の



まちの話題



問 政策調整課：0869-22-1113

今月の表紙

cover photograph



5月4日、邑久町尻海で、尻海だんじりまつりが行われました。西町からは船形、市場町からは箱式、東町からは船形竜頭のだんじりが引き出され、しゃぎりや伊勢音頭に合せて、地区内を巡行しました。表紙の写真は、若宮八幡宮の石段下で3基が競うように練っている場面です。観客は、目の前で繰り広げられる迫力ある光景に見入っていました。まつりは2年に1回行われています。

華やかな法会を厳かに挙行 弘法寺の脚供養

5月5日、千手山弘法寺（牛窓町千手）で脚供養が行われました。尼僧となった中将姫を阿弥陀如来が聖衆とともに極楽浄土へ導くという中将姫の物語を劇化した行事です。

極楽浄土に見立てた遍明院を出た一行は、導師から中将姫の像が受け渡されると、僧侶、稚児などを従えて、阿弥陀如来像の待つ東壽院へ向けてゆっくりと練り歩きました。

弘法寺の脚供養は、聖衆の行道面を被った一行を胎内に人間が入った阿弥陀如来像（被仏）が出迎えるなど本来の姿をよくとどめており、日本三大脚供養の一つとされています。



練り歩く稚児ら（左下）／中将姫の像を手にゆっくりと進む表観音（右上）

境内がにぎやかな雰囲気になりました 大賀島権現祭



①練り歩くだんじりで境内はにぎやかに／②太鼓、かね、笛などの音のなか引き綱に力を込めます／③もち投げも行われました



稽古を重ねたしゃぎりを奉納する子どもたち

4月29日、大賀島寺（邑久町豊原）で恒例の権現祭が行われました。

豊安、仁生田、円張、邑久郷（岡山市）の4地区の法被姿の子どもたちが、日ごろから懸命に練習してきた伝統のしゃぎりを奉納しました。

午後からは各地区に伝わる箱式や船形竜頭などの4基のだんじりが約500メートル離れたお旅所を目指し練り歩きました。だんじりに乗り込んだ子どもたちは「ソーリヤ」の元気な掛け声に合わせ、太鼓やかねを響かせました。にぎやかな雰囲気の中、地区の皆さんや子どもたちが力を込めて引き綱を引き、だんじりは坂のある境内を勢いよく進みました。

だんじりに続いて壮大なみこしが登場し、威勢の良い担ぎ手とともに沿道をわかせました。

境内ではもち投げも行われ、観光客も交えてにぎやかな声に包まれました。

交通事故ゼロはみんなの願い 春の交通安全県民運動瀬戸内市出発式



①交通安全グッズを配布して啓発活動／②シートベルトの効果を実験／③サイレンを鳴らした後、白バイなどが街頭啓発へ出発

5月8日、出島公園（牛窓町牛窓）で春の交通安全県民運動の瀬戸内市出発式を開催しました。瀬戸内市交通安全母の会から瀬戸内市交通安全対策協議会へ手作りの交通安全グッズの贈呈などが行われた開会セレモニーを皮切りに、岡山県警察音楽隊の演奏やカラーガード隊員が加わったドリル演奏が行われました。

多くの家族連れが集まった会場では、交通安全グッズや邑久ライオンズクラブによる死亡事故ゼロを願ったこんにやく餅が無料で配布されました。参加者は、交通安全体験車「おかやまふれ愛号」で運転・歩行能力の診断や夜間視認性の確認をしたり、シートベルトの大切さを実感していました。

子どもたちは、白バイに乗って記念撮影をしたり、警察囃子犬とのふれあいを楽しんでいました。また、市消防署のはしご車の前には試乗を待つ人の長い列ができました。

式の最後には、参加者が見送る中、白バイやパトカーなど10台が啓発活動のため出発しました。



警察囃子犬とふれあう子どもたち（左）／はしご車に試乗（右）



生活と環境

問 生活環境課：0869-22-1899
リサイクルプラザ・ふく：0869-22-3707
開館日 月・水・金・土
開館時間 9：00～16：00

増えています！

投資トラブル



平成21年以降、未公開株や外国通貨、ファンド型投資商品の購入などに関するトラブルが全国的に増加しています。昨年度、全国の消費生活センターに寄せられた投資トラブルに関する相談は1万5千件を超え、特に、劇場型勧誘と呼ばれる手法による被害が急増しています。

か、購入した株をB社が買収することではなく、次第に連絡がとれなくなり、また、最近の傾向としては、次のことが挙げられます。
・高齢者が被害に遭いやすい
・電話勧誘など不意打ち的な勧誘が多い
・二次被害に遭いやすい
・被害額が高額である
支払ってしまったお金を取り戻すことは非常に困難です。少しでも不安に思うことがあれば、すぐにご相談ください。

夏は気温が高いため、生ごみが臭いやすくなります。生ごみ処理機などを使って肥料にすれば、その臭いを抑えることができます。また、生ごみは、市のごみ量全体の約2割を占めており、これを肥料として利用するだけでも、効果的にごみを減量することができます。今回は、市の補助制度がある「生ごみ処理機」について紹介します。生ごみ処理機には、コンポスト、乾燥式、バイオ式など色々な種類があります。どの生ごみ処理機でも、良質な肥料を作ることが出来ます。設置する場所や予算などによって、各家庭に合

取り組みましょう
夏の省エネ対策
環境省では、毎年夏至の日と7月7日にライトダウン（消灯）を呼び掛ける「夏至ライトダウン（ブラックイルミネーション）」と「七夕ライトダウン（クールアースデー）」を実施しています。これらの取り組みは、消灯することで、普段以上に照明を使用しているかを実感し、地球温暖化問題について考えることを目的としています。今年はこの2日間に加え、特に電力消費量の増える夏の時期を対象に、昼も夜も自主的なライトダウンを行うよう呼び掛けを行っています。



あなたが主役！ ごみダイエット瀬戸内

夏は気温が高いため、生ごみが臭いやすくなります。生ごみ処理機などを使って肥料にすれば、その臭いを抑えることができます。

また、生ごみは、市のごみ量全体の約2割を占めており、これを肥料として利用するだけでも、効果的にごみを減量することができます。

今回は、市の補助制度がある「生ごみ処理機」について紹介します。

生ごみ処理機には、コンポスト、乾燥式、バイオ式など色々な種類があります。どの生ごみ処理機でも、良質な肥料を作ることが出来ます。設置する場所や予算などによって、各家庭に合

うものを選ぶことができます。

市の補助制度については、本紙に折り込みの緑色のチラシ「ごみダイエット通信」に掲載しています。

また、微生物の力で生ごみを分解する「ボカシ」を使った肥料の作り方についても紹介していますので、ぜひご覧ください。

安全通信

問 瀬戸内警察署：0869-34-6110
消防本部警防課：0869-22-1492
予防課：0869-22-1493

警察安全情報

自転車を守る1・2・3

① いつでもどこでもツーロック
自転車盗被害のおよそ半数

② 盗難被害に遭わないために、日ごろから次のことに気をつけましょう。

③ 忘れず防犯登録
自転車を購入したら、必ず防犯登録を行ってください。

④ 路上に停めずに駐輪場へ
鍵を掛けていても、路上に停められていると盗まれる可能性が高くなります。

⑤ 防犯登録を行ってください。
防犯登録をせず、盗まれても盗難届を出さないままですと、盗まれた自転車は「放置」され、地域に迷惑を掛ける場合があります。

⑥ 避難にあたっては、大雨が降っていたり、浸水している場合もあるので慎重に行動する。

全国海難防止強調運動

— 自分の命は自分で守る —

海上保安庁では、船舶海難を防止するため、マリナーシーズンを迎える7月16日（土）から31日（日）までを「全国海難防止強調運動」期間として、「海難ゼロへの願い」をスローガンに官民が一体となった海難防止運動を推進します。

▷自己救命策確保3つの基本

- ① ライフジャケットを着用する
- ② 携帯電話を携帯する
- ③ 海の緊急電話は118番へ

■問い合わせ先

海難防止強調運動玉野地区推進連絡会議
玉野海上保安部
☎0863-32-3589

⑦ 問い合わせ先
瀬戸内警察署



⑧ 問い合わせ先
消防本部警防課

梅雨時期の災害防止

梅雨の時期には、南からの暖かい太平洋高気圧と北からの冷たいオホーツク海高気圧の境目に前線ができて日本海に停滞します。この前線を「梅雨前線」と呼びます。

② 家の周囲の側溝排水溝は掃除し、水の流れをスムーズにしておき、ブロック塀や外壁のひび割れ、亀裂などの危険箇所は補強する。

この時期は、曇りや雨の日が多く、また長雨や局地的な集中豪雨が発生し、地盤がゆるみ、土砂災害や河川の氾濫などによる浸水害が起こりやすくなります。

③ 浸水が心配される場合は、家財道具や貴重品、生活用品、食料などを高い場所へ移動させておく。

そこで、次のことに気を付けるようにしましょう。

④ 避難勧告や指示が出たときにすぐに動けるよう、非常持出袋を準備し避難場所を確認する。被害が予想される場合には、事前に子どもや高齢者、病人などを安全な場所に避難させておく。



健康づくり推進課：0869-26-5962
瀬戸内市民病院：0869-22-1234

不育症をご存知ですか

早期発見・早期治療のために



子どもを望みながらも、避妊をしていないのに2年以上にわたって妊娠に至ることのできない状態を世界保健機関(WHO)では「不妊症」と定義しています。

それに対し、「不育症」は、妊娠はするけれども、流産、死産や新生児死亡などを繰り返して、結果的に子どもを持つことができない場合をいいます。「不育症」と「習慣流産(反復流産)」とはほぼ同じ意味ですが、習慣流産には妊娠22週以降の死産や生後1週間以内の新生児死亡は含まれず、不育症はより広い意味で用いられます。

不育症の原因

妊娠初期の流産の大部分は胎児(受精卵)の染色体異常が原因で、父母に原因があることは少ないとされます。

1回の流産であれば、原因を調べる必要はありません。しかし、2回以上、流産を繰り返した場合、不育症の可能性があります。不育症の原因としては、父母の染色体異常や、子宮形態異常、内分泌異常、凝固異常、免疫異常など

さまざまな要因が考えられ、検査を受けなければ原因を特定することはできません。ただし、詳しく調べても原因がわからず、異常が見つからない場合もあります。

不育症の治療

不育症の治療は、検査結果をもとに行われます。

厚生労働省では、平成20年度から子ども家庭総合研究事

業の一環として、不育症の研究班を立ち上げました。

研究班の調査などによれば、不育症の原因は人それぞれですが、検査を受けて不育症と診断されても、適切な治療を受けた父母のおよそ85%が子どもを持つことができる

とされています。赤ちゃんをあきらめる前に、検査や治療について、産婦人科医師や専門医に相談してみましょう。

不妊・不育とこころの相談室

「家族にも、友人にも聞けない、話せない」「治療をしている病院の先生に言い出せない」「夫婦でなかなか話合えない」「自分でも自分の気持ちを整理できない」など、治療を受けていると誰にも相談できず、悩みをかかえてしまっている方がいます。

ラーや助産師、看護師、医師などのスタッフが電話やメール、来所での相談を受け付けています。相談は無料で、匿名での相談も可能です。一人で悩まず、専門のスタッフにご相談ください。

▼受付時間

・毎週月・水・金曜日
午後1～5時
・毎月第1土・日曜日

▼活用ください

不育治療費助成事業
市では、不育症の治療にかかる経済的な負担の軽減を図

午前10時～午後1時
問い合わせ・相談先

岡山県不妊専門相談センター
〒700-8558

岡山市北区鹿田町2-5-1
岡山大学鹿田キャンパス内
☎086-235-6542
HP <http://www.cc.okayama-u.ac.jp/funin/index1.html>

るため、本年度から不育治療支援事業を実施しています。

▼対象 助成金の交付申請日現在、妻が市内に1年以上住所を有している戸籍上の夫婦

▼条件
・市税を滞納していないこと
・生殖医療専門医により、不育症と診断され、治療を受けていること

▼助成金の額 医療保険適用外医療費で1年度あたり30万円を限度額とする。

▼申請期限

不育治療が終了した日の属する年度内

▼必要書類等
・不育治療費助成金交付申請書兼請求書

・専門医療機関証明書
・不育治療実施医療機関証明書(専門医療機関で治療した場合省略可)

・住民票または戸籍抄本等
・医療機関の発行する領収書(証)
・印鑑

■問い合わせ・申請先
健康づくり推進課

瀬戸内市の味

南瓜雑煮



◆材料(5人分)

- カボチャ(中1/2個) ●小豆(1カップ)
 - 小麦粉(1カップ) ●干うどん(1/2束)
 - 砂糖(1カップ) ●塩(2グラム)
- ※干うどんのかわりにゆでめんやそうめんでもよい。

◆作り方

- ①カボチャは皮をむき、一口大に切る。
 - ②小麦粉は、適量の水を加え、耳たぶの硬さに練って団子状にする。
 - ③少し多めの水で小豆を軟らかく煮る。
 - ④③に水約6カップを足しかぼちゃを入れて火にかける。煮立ったら団子状にした小麦粉を入れる。
 - ⑤干うどんを半分に折って加え、やわらかく煮る。
 - ⑥材料が煮えたら砂糖と塩を加えて、味を整える。
- ※水分は好みで加減する。
※カボチャが煮えないうちに、団子とうどんを入れ、材料が同時に煮えるようにする。

今月のレシピは

塩田恵美さん(市栄養委員会牛窓支部)です

南瓜雑煮は、食糧難の時代、糖質とビタミン補給のため、先人の知恵から生まれました。あまり作られなくなりましたが、牛窓の郷土料理として根付いている料理です。若い人でも「食べたことがある」と懐かしむ人も多いです。干うどんはそのまま入れる地区、ゆででから入れる地区があるようです。



栄養士からのワンポイント

南瓜雑煮は牛窓や邑久、市内南部の畑どころの郷土料理です。場所により「いとこ煮」と呼ぶところもあります。カボチャは海外産のものも多く1年中店頭で見られますが、瀬戸内市のカボチャは6月から8月にかけて出荷されます。収穫直後よりも1カ月ほど置いたものの方がデンプンが糖分に分解され美味しくなります。



チリ33人 生存と救出、知られざる記録 ジョナサン・フランクリン…著
世界中の注目を集めたチリのサンホセ鉱山崩落事故での救出劇。そこに至るまでに地中・地上では何が起こっていたのか。団結・忍耐・絆がそこにはあった。事故前の鉱山労働者の実態も含め時系列で追ったドキュメント。

癒やしのひとつときを

星座ウォッチング

公民館講座「自然と暮らす」では、花作りや山野草を求めての散策など、自然にふれ、自然を生活に生かす活動を行っています。

7月は、「星座ウォッチング」として、夏の星空観察を行います。美星天文台の職員から星や天体の話を聞くこともできます。夏の星空を見上げて、癒しのひとときを過ごしてみませんか。

- ▽日時 7月29日(金) 午後6時30分
- ▽場所 長船美しい森
- ▽講師 美星天文台職員
- ▽参加費 300円(登録料)
- ▽申込期限 7月22日(金)
- ▽問い合わせ・申込先 中央公民館

疑問や不安を解消する機会

市民セミナー

本年度新しく開講した公民館講座「市民セミナー」では、市の各種制度、時事問題、文化などについてわかりやすく説明します。

日ごろの疑問や不安を解消したり、市の新たな魅力を発見する機会になります。ご参加をお待ちしています。

- ▽日時 7月22日(金) 午前10時～11時30分
- ▽場所 中央公民館
- ▽内容 「知って安心！介護保険制度・介護予防について」
- ▽講師 いきいき長寿課職員
- ▽参加費 300円(登録料)
- ▽申込期限 7月19日(火)
- ▽持ち物 筆記用具
- ▽問い合わせ・申込先 中央公民館

やくそくのどんぐり

大門高子…文、松永禎郎…絵



広島・長崎で被爆したのは日本人だけではなく、いまだに原爆症に苦しんでいるのも日本人だけではない。韓国の「ハプチョンのどんぐりの木」は広島から持ち帰られ芽生えたもの。そこに込められた願いとやくそくとは。

今月の月末図書整理日(お休み)は、**7月29日(金)**です。
■貸出し・問い合わせ先
瀬戸内市立図書館 ☎0869-22-3761
長船町公民館図書室 ☎0869-26-2501
牛窓町公民館図書室 ☎0869-34-5663
HP <http://lib.city.setouchi.lg.jp/>

瀬戸内市立図書館特別企画 布貼り絵作家 藤田桜展

4月に前期展を開催し、好評だった藤田桜展の後期展を開催します。

布の色や柄を生かして作り上げられた藤田氏の作品は、独特の優しい雰囲気を感じ出し、見る人の心に癒しと感動を与えます。

また、藤田氏を講師に迎えてのワークショップも開催しますので、ご家族そろってお越しください。

- 【原画展】
- ▽期間 7月29日(金)～8月4日(木) 午前9時～午後5時
- ※入館は午後4時30分まで
- ▽場所 瀬戸内市立美術館

- ▽入場料 無料
- 【ワークショップ】
- ▽日時 7月31日(日) 午後2時～4時
- ▽場所 瀬戸内市立美術館
- ▽参加費 無料
- ▽定員 市内の子どもとその保護者15組(先着)
- ▽申込期間 7月5日(火)～28日(木)
- ▽持ち物 はさみ、のり(工作用)、ハンカチくらいの大きさの布切れ(事前にアイロンをかけておく)
- ※中央公民館でもいくらか布切れを用意します。
- ▽問い合わせ・申込先 中央公民館



巻の七十八

備前福岡名所町

— 中世山陽道随一のにぎわい —

今回は、司馬遼太郎の『播磨灘物語』の冒頭の舞台ともなった、長船町福岡に古くから残る備前福岡の町並みを紹介します。

備前福岡とは

備前福岡は、吉井川の東岸に位置し、「備前福岡名所町、七口七つ井戸七小路」と伝えられています。平安時代末の記録の中に「福岡庄」の名称を見つけることができます。

『一遍聖絵』の中では、鎌倉時代中期の「福岡の市」の様子が描かれており、その絵をよく観察すると、川の流れ



上空から見た福岡の町並み

る方向と川の位置から吉井川の中州または東岸を利用して市が開かれたことがわかります。また市場内の販売品を見ると、備前焼の大甕、反物、刀剣など様々なものが露天に

並べられ、貨幣も描かれています。

当時、南北を流れる吉井川と、東西に走る山陽道の結節点で、人・物・金の一大集積地として、大変なにぎわいがありました。

天正年間の大洪水や、宇喜多氏による岡山城下町作りで多くの商人が引き抜かれるなどしたため、商業地としての備前福岡は衰退したといわれています。

七小路と七つ井戸

町並みの東側には、応永10(1403)年創建で、境内に黒田家の墓所と宇喜多興家の墓所のある妙興寺があります。戦国時代には2町余りの寺域を持ち10坊1院が建ち並び豪壮を誇っていましたが江



上小路の白壁や格子窓が残る家並み

戸時代の寺院整理や大火による焼失で縮小しました。

妙興寺と吉井川の間の南北に長い平地に町並みがあります。吉井川と並行するように東小路と上小路の2本の南北の道に、市場小路、下小路、横小路、後(渡)小路、西小路が東西を結び、この7つを「七小路」と呼び、小さいながらも整然とした町割がなされる、横町、殿町、茶屋市場などの呼び名がついています。

これらの道路は、往時のままの7mを超える道幅で残っており、現代社会でも不自由を感じないほどです。

また、この町割の中には個人用の井戸のほかには周辺の

人々によって管理使用された「七つ井戸」と呼ばれた共同井戸があり、現在は4つを確認することができます。

備前福岡郷土館

個人医院の建物を利用した備前福岡郷土館では、福岡周辺を発掘調査したときに出土した陶磁器・瓦の破片などの考古・歴史関係の資料、古い医療関係の資料、日常生活用具などが展示されています。

最近では、デジタル技術を活用して『一遍聖絵』の福岡の市が描かれた場面を詳細に拡大して見られる機器が導入され、多くの来館者を迎えています。

【備前福岡郷土館】

- ▽開館日 日曜日(年末年始を除く)
- ▽開館時間 午前10時～午後3時
- ▽入館料 無料
- ▽場所 長船町福岡758
- ▽問い合わせ先 社会教育課 ☎0869-34-5604



瀬戸内市役所：0869-22-1111
牛窓支所：0869-34-3431
長船支所：0869-26-2001
ゆめトピア長船：0869-26-8001
教育委員会：0869-34-5640
上下水道部：0869-22-1325
消防本部：0869-22-1333
裳掛出張所：0869-25-0004

携帯電話用QRコード



瀬戸内市ホームページアドレス
http://www.city.setouchi.lg.jp

瀬戸内市立美術館企画展
アール・ブリュット展

瀬戸内市立美術館では、「何故それほどまでに驚嘆と感動をよぶのか？」生の芸術「アール・ブリュット展」を開催します。

欧州各地で話題となり、最近ではパリのアル・サン・ピエール美術館で開催された展覧会にも出品した作家の作品を展示します。

アール・ブリュットとは、既存の美術や文化潮流とは無縁の文脈によって制作された芸術作品の意味で、英語ではアウトサイダー・アートと称されています。加工されていない生の芸術であり伝統や流行、教育などに左右されず自身の内側からわきあがる衝動のままに表現されています。

自由な発想とつくるよろこびに満ちた作品には、人間の純粋な創造性を垣間見ることが出来ます。

※休館日は毎週月曜日です。
▽期間 7月23日(土)～9月4日(日)
▽開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

▽観覧料 大人400円、団体(20人以上)300円、



「無題」(澤田真一 2006-2007年/大西暢夫撮影)

約制とします(空席があれば当日でも乗船可)。

▽日時 7月22日(金)、29日(金)、8月5日(金)
各回とも午後6時30分出発(所要時間は約1時間30分)

▽集合場所 前島行きフェリー乗り場
▽参加費 大人(中学生以上)1,000円、子ども500円
※小学生未満の子どもは、大人1人につき1人まで無料で乗船できます。

■問い合わせ・申込先
牛窓町緑の村公社前島フェリー
☎0869・34・4356

お越しください
長島愛生園納涼夏まつり

長島愛生園で納涼夏まつりが開催されます。

特に、子どもたちが楽しめる催し物を考えています。お誘い合わせの上、ぜひお越しください。
▽日時 8月2日(火)午後6時～午後8時30分

中学生以下無料
■問い合わせ先
瀬戸内市立美術館
☎0869・34・3130

備前長船刀剣博物館テーマ展
日本刀解体新書▽

日本刀を鑑賞するにあたっては、美しく輝く刃文は大きな見どころです。刃文以外にも、時代によって変わる優美な姿や地域ごとに特色のある地鉄などを子細に見ることで、作刀の背景をうかがい知ることが出来ます。

備前長船刀剣博物館では、日本刀を鑑賞する際に着目すべき点など、その見どころの一端を紹介するテーマ展を開催します。

この機会に、日本刀への理解を深めてみませんか。
【テーマ展 日本刀解体新書▽】
▽期間 7月18日(月・祝)まで

※休館日は毎週月曜日(祝日を除く)です。
▽開館時間 午前9時～午後

5時(入館は午後4時30分まで)
▽入館料 大人500(400)円、高・大学生300(250)円、中学生以下無料

※()は20人以上の団体料金です。

【関連行事】
・公開古式鍛錬
古式による日本刀鍛錬風景を公開します。

▽日時 7月10日(日)午前11時～午後2時(各1時間)

▽観覧料 無料(入館料は必要)
■問い合わせ先
備前長船刀剣博物館
☎0869・66・7767

障害のある人に県庁舎を開放
おかやま桃太郎まつり

岡山県では、岡山市内で開催される「おかやま桃太郎まつり納涼花火大会」の当日、車いすを使用している身体に障害のある人を県庁舎へ招待します。

▽月日 8月6日(土)
▽場所 県庁9階大会議室

■問い合わせ先
邑久光明園入所者自治会
☎0869・25・1278

牛鬼まつり

3世代が楽しめる祭りとして始まった牛鬼まつりが今年も開催されます。

会場に足を運び、牛窓の歴史や景勝を歌い込んだ本牛窓首頭の踊りコンテストに参加して、夏の夜のひとときをお楽しみください。

▽日時 7月23日(土)午後6時30分
▽場所 出島公園牛窓町牛窓
※雨天の場合は、牛窓体育館で行います。

■問い合わせ先
本牛窓首頭保存会
藤井さん
☎0869・34・3137

上映します
「ゲゲゲの女房」映画版

邑久町総合福祉問題研究会では、「ゲゲゲの女房」映画

▽対象者 県内在住で、身体障害者手帳を持ち、車いすを使用している人

▽定員 35人
※応募者多数の場合は、抽選となります。

※付き添いは2人までです。
▽申込期限 7月8日(金)午後5時(必着)

▽申込方法 福祉課、保健福祉部邑久分室、牛窓支所にある応募用紙に必要事項を記入の上、岡山県障害福祉課まで郵送またはFAXで提出してください。ホームページから電子申請もできます。

■問い合わせ先
岡山県障害福祉課
☎086・226・7362
HP http://www.pref.okayama.jp/soshiki/detail.html?lif_id=36179

平和を仕事に
自衛官受験説明会

自衛隊岡山地方協力本部では、次の日程で自衛官受験説明会を開催します。
自衛官受験を希望する人

版を上映します。
貧しく厳しい時代に生きた心温まる夫婦の歩みと昭和の懐かしい風景をこころゆくまでお楽しみください。

▽日時 7月16日(土)午後1時開場 午後1時30分上映開始

▽場所 中央公民館
▽定員 450人
▽参加費 無料
※整理券が必要です。整理券は、7月5日(火)から10日(日)まで、中央公民館で配布します。(先着順)

■問い合わせ先
邑久町総合福祉問題研究会
川崎さん
☎0869・22・1041

2011年市町村振興宝くじ
今年夏は中間賞金が豊富
2000万サマー同時発売
1億前後賞金まで
3億円
サマーチャンピオン宝くじ
●販売期間 7/11(日)～7/29(日) ●抽選日 7/18(日)
この宝くじの収益は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
お問合せ/みずほ銀行 岡山支店 Tel.086-224-0281

7

2011 July

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
6/26	6/27	6/28	6/29	6/30	1	2 ○思春期こころの健康相談 10:00～15:00 地域生活支援センタースマイル
3 体協 瀬戸内市ソフトテニス大会 9:00～ 邑久スポーツ公園テニスコート 体協 瀬戸内市夏季ソフトバレーボール大会 9:00～ 牛窓中学校体育館	4	5 ○身体・知的障害専門相談 13:00～17:00 地域生活支援センタースマイル	6 ●心配ごと相談 9:00～12:00 邑久町総合福祉センター	7 ○わーく相談会 13:30～16:00 ゆめトピア長船	8 ◇精神保健福祉相談 13:30～15:00 ゆめトピア長船 ◇乳幼児こころの健康相談 14:00～15:00 ゆめトピア長船	9 ○思春期こころの健康相談 10:00～15:00 地域生活支援センタースマイル 体協 ソフトバレーボールリーグ戦 19:00～ 邑久B&G海洋センターアリーナ ※毎週土曜日(30日まで)
10 体協 歩こう会 美和神社コース 8:30 ゆめトピア長船集合 体協 瀬戸内市バドミントン大会 9:00～ 邑久中学校体育館 体協 瀬戸内市陸上競技記録会 8:30～ 岡山市神崎山陸上競技場 体協 瀬戸内市卓球大会(前期) 9:00～ 長船スポーツ公園体育館	11 ◇こころの健康相談 13:30～15:00 ゆめトピア長船	12 ○身体・知的障害専門相談 13:00～17:00 地域生活支援センタースマイル	13 ●心配ごと相談 9:00～12:00 ゆめトピア長船	14 ●行政・なやみごと相談 10:00～12:00 瀬戸内市役所	15	16 ○思春期こころの健康相談 10:00～15:00 地域生活支援センタースマイル
17	18	19	20 ●行政・なやみごと相談 10:00～12:00 牛窓町公民館 ●心配ごと相談 9:00～12:00 邑久町総合福祉センター ○身体・知的障害専門相談 13:00～17:00 地域生活支援センタースマイル ●住宅増改築相談 9:00～15:00 瀬戸内市役所	21	22 ●行政・なやみごと相談 10:00～12:00 ゆめトピア長船 ◇精神保健福祉相談 13:30～15:00 地域生活支援センタースマイル ◇離乳食講習会 10:00～11:30 ゆめトピア長船	23
24	25 ◇こころの健康相談 13:30～15:00 ゆめトピア長船	26 ○身体・知的障害専門相談 13:00～17:00 地域生活支援センタースマイル ◇育児相談・すこやか歯の教室 9:30～11:00 ゆめトピア長船	27 ●心配ごと相談 9:00～12:00 牛窓町公民館	28 ○わーく相談会 13:30～16:00 ゆめトピア長船	29 ◇乳幼児こころの健康相談 14:00～15:00 ゆめトピア長船	30
31	8/1	8/2	8/3 ●心配ごと相談 9:00～12:00 邑久町総合福祉センター	8/4 ○わーく相談会 13:30～16:00 ゆめトピア長船	8/5	8/6

体協の行事についてのお問い合わせは下記へお願いします。
■問い合わせ先 瀬戸内市体育協会 ☎0869-22-2211 HP <http://setouchi-taikyo.or.jp/>

7月納期の市税・保険料

固定資産税【2期】

※納付期限は8月1日(月)です。
 ※納付には口座振替が便利です。ぜひご利用ください。

人の動き 《平成23年6月1日現在》

人口	39,264人	(-39)
男	18,721人	(+3)
女	20,543人	(-42)
世帯	14,652世帯	(-21)



子どもの健診

▷場 所 ゆめトピア長船
 ▷受付時間 午後1時15～45分

■問い合わせ先 健康づくり推進課 ☎0869-26-5962

健診名	月日	対象
乳児健診(4・5カ月児)	7月19日(火)	平成23年2月生
乳児健診(9・10カ月児)	7月20日(水)	平成22年10月生
1歳6カ月児健診	7月13日(水)	平成21年12月生
2歳児健診	7月14日(木)	平成21年3月生
3歳児健診	7月27日(水)	平成20年1月生

各種相談

- 行政相談(主に行政全般に関する相談)
 【相談員:行政相談委員】
■問い合わせ先
 総務課 ☎0869-22-1112
- 心配ごと相談(内容はどんな相談でもOK)
 【相談員:心配ごと相談員、弁護士(要予約)】
■問い合わせ・予約先 瀬戸内市社会福祉協議会
 本 所 ☎0869-22-2940
 長船支所 ☎0869-26-3100
 牛窓支所 ☎0869-34-6924
- なやみごと相談(主に人権や身近な悩みごとに関する相談)
 【相談員:人権擁護委員】
■問い合わせ先
 人権啓発室 ☎0869-22-3922
- 住宅増改築相談(住宅に関する相談)
 【相談員:住宅相談員】
■問い合わせ先
 建設課 ☎0869-22-2649
- 消費生活相談(架空請求・訪問販売などに関する相談)
 【相談員:消費生活相談員、生活環境課職員(予約不要)】
■問い合わせ先
 生活環境課 ☎0869-22-1899
- ◇育児相談・すこやか歯の教室(乳幼児に関する相談)
■問い合わせ先
 健康づくり推進課 ☎0869-26-5962
- ◇離乳食講習会(離乳食の作り方・試食会)
 【対象:生後4カ月以上の乳幼児と保護者(予約不要・無料)】
■問い合わせ先
 健康づくり推進課 ☎0869-26-5962
- ◇こころの健康相談(心の健康に関する相談)
 【相談員:臨床心理士(要予約)】
■問い合わせ・予約先
 健康づくり推進課 ☎0869-26-5962
- ◇精神保健福祉相談(精神保健福祉に関する相談)
 【相談員:精神科専門医(要予約)】
■問い合わせ・予約先
 備前保健所 ☎086-272-3934
- ◇乳幼児こころの健康相談
 【相談員:専門相談員(要予約)】
■問い合わせ・予約先
 健康づくり推進課 ☎0869-26-5962
- 身体・知的障害専門相談
 【相談員:専門相談員(要予約)】
■問い合わせ・予約先
 地域生活支援センタースマイル
 ☎0869-22-9600
- 思春期こころの健康相談
 【相談員:思春期保健相談士(要予約)】
■問い合わせ・予約先
 地域生活支援センタースマイル
 ☎0869-22-9600
- 発達障害専門相談
 【相談員:臨床心理士(要予約・相談日は別途お知らせ)】
■問い合わせ・予約先
 地域生活支援センタースマイル
 ☎0869-22-9600
- わーく相談会(障害者の生活や仕事に関する相談)
 【相談員:岡山障害者就業・生活支援センター相談員】
■問い合わせ・連絡先
 福祉課 ☎0869-26-5943
 ※各種相談日は、左ページのカレンダーをご覧ください。

生活習慣病教室

市民病院では、毎月1回、生活習慣病教室を開催しています。
 興味のある人は、ぜひご参加ください。

- ▷日時 7月27日(水) 午前11時～
 ▷場所 瀬戸内市民病院
 ▷テーマ 「心不全について」
 ▷定員 30人(テーマに沿った食事付きは24人)
 ▷参加費 食事付き500円(食事なし100円)
■問い合わせ・予約先
 瀬戸内市民病院 ☎0869-22-1234

介護教室

邑久在宅介護支援センターでは、在宅介護に関する総合的な相談に応じています。また、介護教室などを開催しています。

- ▷日時・場所
 ①7月12日(火) 午前10時～午前11時30分 裳掛コミュニティセンター
 ②7月12日(火) 午後1時30分～午後3時 中央公民館
 ▷テーマ 「脳の活性化体操」
 ▷講師 山本早紀氏(淳風会健康管理センター・健康運動指導士)
 ▷参加費 無料
■問い合わせ先
 邑久在宅介護支援センター ☎0869-22-9503

骨骨健康貯筋クラス

瀬戸内市体育協会では、アクアビクス・アクアウォーキングなどで楽しく体を動かす教室を開催します。

- ▷日時 7月6日(水) 午前9時30分～午前11時
 ▷場所 邑久B&G海洋センター
 ▷参加費 1回300円(年間会員は3,000円)
■問い合わせ先
 瀬戸内市体育協会 ☎0869-22-2211

献血バス巡回

医学が進歩した現在においても、輸血用血液は人工的に作ることができず、大変不足しています。ご協力をお願いします。

- ▷日時・場所
 ①7月11日(月) 午前9時30分～午後4時 瀬戸内市役所
 ②7月26日(火) 午前10時～正午、午後1～4時 ゆめトピア長船
 ③7月28日(木) 午前10時30分～正午 牛窓支所
 ▷対象者 16～69歳の人
 ※65歳以上の人の献血については、60～64歳の間に献血経験のある人のみが対象です。
 ▷持ってくるもの
 身分証明書(運転免許証など)
 ※以前献血をした人は献血カード(手帳)を持参してください。なくてもかまいません。
■問い合わせ先
 健康づくり推進課 ☎0869-26-5962



問 政策調整課：0869-22-1113

投稿お待ちしております

- ① 1歳の赤ちゃんの写真
両親の名前、赤ちゃんの生年月日、両親からのひとことを記入
- ② 短歌・俳句・詩
- ③ イベント案内の告知や募集案内
- ④ イラスト・絵手紙
- ⑤ 瀬戸内市の風景などの写真
写真の題名、撮影場所、撮影日時、コメントなどを記入

★応募方法

住所・氏名・電話番号を明記し、はがき・FAX・電子メールなどで政策調整課へ送付してください。匿名・ペンネームを希望する場合は、その旨もお書きください。

★留意点

原則として、投稿していただいた原稿や作品は返却していません。掲載の都合上、すべての作品を掲載できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

■問い合わせ・応募先

〒701-4292
瀬戸内市邑久町尾張300-1
瀬戸内市役所 政策調整課
☎0869-22-1113
FAX 0869-22-3304
mail:hiroba@city.setouchi.lg.jp

けいじばん

せとうち村塾・市民大学講座

せとうち村塾の市民大学講座が次の日程で開催されます。

海のゆりかご 竜宮の乙姫の元結の切りはずし

遠浅の海に群生し、多様な海洋生物の産卵や生育の場になるアマモを通じて、海の再生について考えてみませんか。

▷日時 7月10日(日) 午後1時30分～午後4時

▷講師 福田富男氏(吉備国際大学短期大学部講師)

▷場所 中央公民館

▷参加費 500円

■問い合わせ先

今吉勝正さん ☎080-3888-8502

親子で学ぶ瀬戸内海の世界と生物

潮が引いたときにどんな生物が見られるかを知り、このような生物が生きられる環境について考えてみませんか。

▷日時 8月6日(土) 午前9時～午後0時30分(午前8時20分受付開始)

※少雨決行、雨天の場合は室内での観察会を行います。

▷集合場所 岡山県農林水産総合センター水産研究所(瀬戸内市牛窓町鹿忍6641-6、西脇海水浴場東詰)

▷対象者 瀬戸内市または岡山市に在住の人(小学生は保護者同伴)

▷定員 50人程度(先着順)

▷参加費 1家族につき500円(資料代、保険代など)

▷申込方法 往復はがきに住所、電話番号、参加者全員の氏名、年齢を明記の上、7月15日(金)までに郵送で申し込んでください。

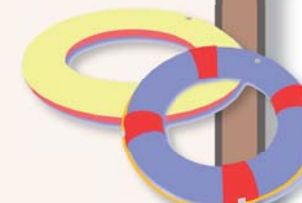
■問い合わせ・申込先

今吉勝正さん

〒701-4246

瀬戸内市邑久町山田庄147-33

☎080-3888-8502



★わが家の宝1歳です!

Ryouma

平成21年10月5日生まれ



ほのか
岡田穂香ちゃん

お住まい 邑久町大富
ご両親 良幸・麻木さんから
笑顔がとっても可愛い

ほのかちゃん
その笑顔にいつも癒されて
います。
いつまでもお兄ちゃんたちと
仲良くね♡



Honoka

平成21年7月17日生まれ

りょうま
安達稜馬ちゃん

お住まい 長船町土師
ご両親 啓示・寧子さんから
いたずら好きなわが家の天使、
稜馬くん☆
あなたの笑顔に、みんな癒されて
ます♡
優しい男の子になってね!!



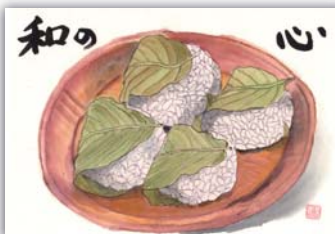
Aina

平成21年11月12日生まれ

あいな
松原愛奈ちゃん

お住まい 長船町土師
ご両親 健二・加代さんから
元気いっぱい、わんぱく愛奈♪
毎日、たくさんの笑顔と幸せを
ありがとうございます。
優しい子になってね♡

市民ギャラリー

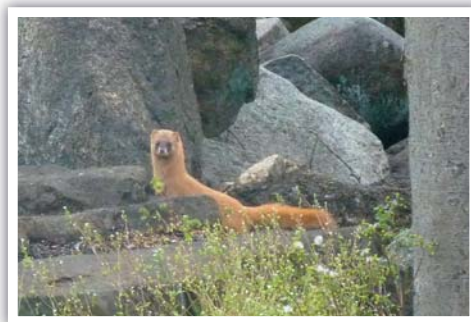


山本敏子さん



久木晃子さん

瀬戸内写真館



撮影者 気まぐれカメラマン
撮影場所 長船町土師 撮影日 4月10日
題名 春の陽気に誘われて

文芸コーナー (敬称略)

冠句

心の灯温めながら日々新た

野口 道子(牛窓町長浜)

己が道この一本のペンいと

野口 弥生子(牛窓町長浜)

願ひ濃し十指に込めて仰ぐ初空

舟積由紀子(牛窓町鹿忍)

二歩三歩老い自覚して独り者

益田 廣子(牛窓町鹿忍)

願ひ濃し独り占めた初日燃ゆ

三谷 康彦(邑久町豊安)

類ゆるむやさしき海の風に会い

内田恵美子(牛窓町牛窓)

俳句

海見えて経盛塚の桜葉に

的場 松葉(牛窓町長浜)

五月雨の中を小走り赤い傘

原野信一郎(牛窓町牛窓)

ひと鉢の花橘の香りかな

後藤 靖子(牛窓町牛窓)

五月晴なれば光る大石碑

原野 孝子(牛窓町牛窓)

母よりも祖母の思ひ出著我の花

平野 五香(牛窓町牛窓)

灯の洩るる路地にかかりし青すだれ

福本 曜生(牛窓町牛窓)

桐の花いつも遠目に高かりし

藤井 留女(牛窓町牛窓)

螢追う短い生命痛む胸

谷口 正子(牛窓町牛窓)

山々は青葉若葉の日の光

堤 明子(長船町磯上)

新涼や共に健やか遠会釈

吉川 孝夫(牛窓町牛窓)

短歌

語るこ出来ぬ被災の衝撃受け

癒すすべく胸を抱きしむ

片島 秋月(長船町福岡)

今宵またたつた二人の娘を思い

墨濃き字の手紙を送る

片島智恵子(長船町福岡)

『鐘魂之碑』遺族の欄に吾が名あり

夫の呼び合ひし友の名続く

上山 幸子(邑久町豊安)

終戦前住みし大連に再訪の

願ひ叶わず夫は逝きたり

朝霧 好子(牛窓町鹿忍)

鳥を背に水面をすべる白帆を

友と目で追ふ浜辺の散歩路

竹内 和女(牛窓町牛窓)

添う夫も添われる女も哀れなる

人運命とて耐え抜かん

近藤恵美子(邑久町福山)

編集後記

▼日差しがあつちからで、イベントの段取りはこうだから…フムフム、こころがけない。▼混み合うイベント会場で、プロアマ先輩カメラマンの隙間に自分の場所を決めます。いざ撮影が始まると、一斉にシャッター音が響きカメラ同士がぶつかるほど白熱します。ナガ▼半年ほど前に、歩数計を買いました。目標歩数を設定することができて結果も一目でわかるので、すぐに夢中に。▼ところが、先日、その歩数計をなくし、さらには雨の日の多いこともあって、やる気が半減。梅雨明けたら気分一新、もう一度始めようかな。よしこ